



2021年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年11月10日

上場会社名 株式会社クラレ 上場取引所 東
 コード番号 3405 URL <https://www.kuraray.co.jp>
 代表者 (役職) 代表取締役社長 (氏名) 川原 仁
 問合せ先責任者 (役職) 経営企画室 (氏名) 滝沢 慎一 (TEL) 03-6701-1070
 I R・広報部長
 四半期報告書提出予定日 2021年11月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第3四半期の連結業績(2021年1月1日～2021年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第3四半期	459,159	16.6	54,318	67.0	51,001	71.0	28,602	88.8
2020年12月期第3四半期	393,778	△8.2	32,527	△23.2	29,823	△21.4	15,147	△21.8

(注) 包括利益 2021年12月期 56,553百万円(—%) 2020年12月期 2,525百万円(△41.4%)
第3四半期 第3四半期

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第3四半期	83.15	83.08
2020年12月期第3四半期	44.05	44.01

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第3四半期	1,062,197	559,519	51.0
2020年12月期	1,051,584	515,481	47.4

(参考) 自己資本 2021年12月期第3四半期 541,301百万円 2020年12月期 498,798百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	21.00	—	19.00	40.00
2021年12月期	—	20.00	—	—	—
2021年12月期(予想)	—	—	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日～2021年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	615,000	13.5	70,000	57.9	65,000	63.6	35,000	—
								101.74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2021年12月期3Q	354,863,603株	2020年12月期	354,863,603株
② 期末自己株式数	2021年12月期3Q	10,857,820株	2020年12月期	10,940,270株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2021年12月期3Q	343,980,899株	2020年12月期3Q	343,865,009株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 5ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	5
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2021年1月1日~2021年9月30日)における世界経済は、新型コロナウイルス感染症のワクチンが普及し先進国や中国を中心に経済活動が活性化し、総じて景気は回復しました。一方、足元では、原燃料価格の上昇が続き、加えて半導体をはじめとする部材の供給不足や物流の混乱長期化、中国の景気減速懸念などにより、先行きの不透明感が高まっています。かかる状況下、当社グループの業績においては、売上高は前年同期比65,380百万円(16.6%)増の459,159百万円、営業利益は21,790百万円(67.0%)増の54,318百万円、経常利益は21,178百万円(71.0%)増の51,001百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は13,455百万円(88.8%)増の28,602百万円となりました。

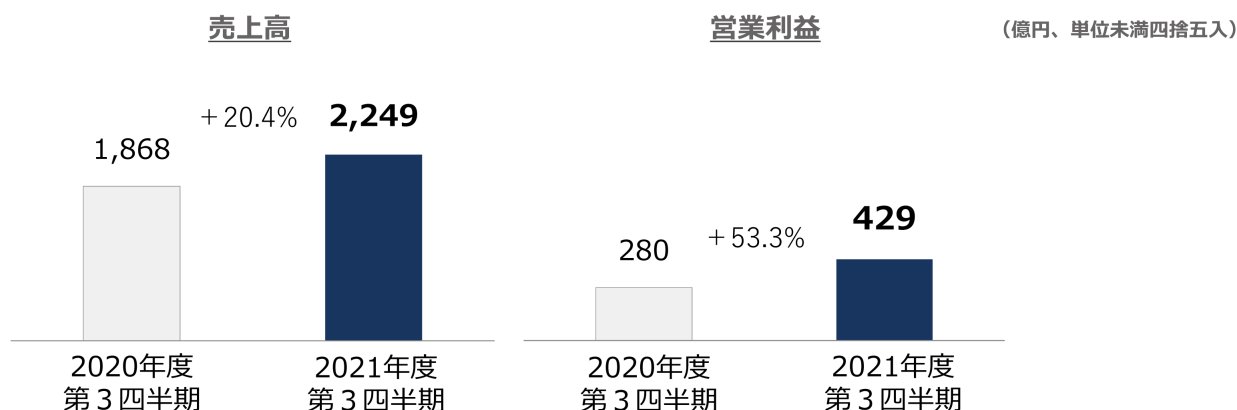
当社グループは創立100周年となる2026年に向けた長期ビジョン『Kuraray Vision 2026』の中で、ありたい姿として「独自の技術に新たな要素を取り込み、持続的に成長するスペシャリティ化学企業」を掲げています。『Kuraray Vision 2026』の3つの基本方針「競争優位の追求」「新たな事業領域の拡大」「グループ総合力強化」に基づく具体的施策を着実に実行し、事業ポートフォリオの最適化に取り組んでまいります。2021年度は、コロナ禍における安全・安定操業に注力するとともに、前中期経営計画「PROUD 2020」期間に決定した諸施策を着実に実行してまいります。併せて、2022年度を初年度とする次期中期経営計画の策定も進めます。

(単位：百万円)

	2020年度 第3四半期		2021年度 第3四半期		増減	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
ビニルアセテート	186,759	27,996	224,861	42,926	38,101	14,930
イソプレン	36,143	2,130	45,480	4,747	9,337	2,616
機能材料	90,675	2,891	99,685	5,287	9,010	2,395
繊維	40,020	2,703	44,779	4,314	4,759	1,611
トレーディング	89,322	2,817	105,301	3,570	15,979	753
その他	32,051	347	33,802	644	1,751	296
消去又は全社	△81,192	△6,358	△94,752	△7,172	△13,559	△814
合計	393,778	32,527	459,159	54,318	65,380	21,790

[ビニルアセテート]

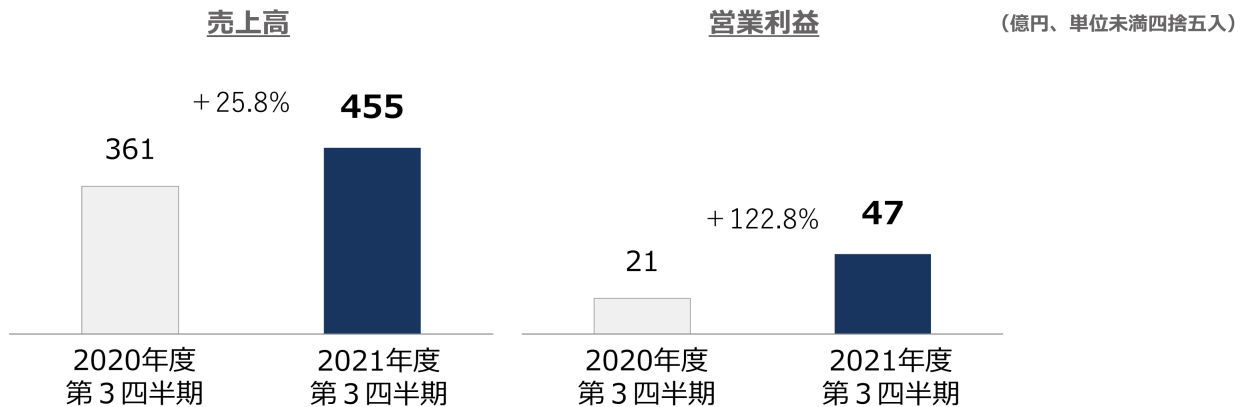
当セグメントの売上高は224,861百万円(前年同期比20.4%増)、営業利益は42,926百万円(同53.3%増)となりました。



- ① ポバール樹脂は、世界的に需要回復が進み、幅広い用途で販売量が増加しましたが、原燃料高の影響を受けました。光学用ポバールフィルムは、前年後半から続く旺盛な液晶パネル需要を背景に好調に推移しました。PVBフィルムは、前年同期比で販売量が増加しましたが、当第3四半期は半導体不足による自動車減産の影響を受けました。水溶性ポバールフィルムは、洗濯用及び食洗器用個包装洗剤向けの販売が順調に拡大しました。
- ② EVOH樹脂<エパール>は、ガソリントank用途の需要回復や堅調な食品用途の需要により、前年同期比で販売量が増加しましたが、当第3四半期は自動車減産と原燃料高の影響を受けました。

[イソプレン]

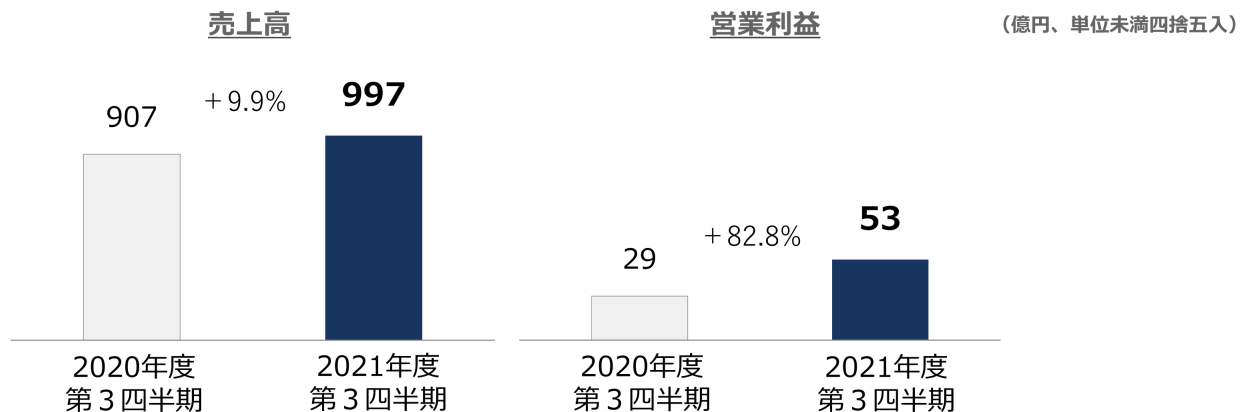
当セグメントの売上高は45,480百万円（前年同期比25.8%増）、営業利益は4,747百万円（同122.8%増）となりました。



- ① イソプレン関連は、ファインケミカル、熱可塑性エラストマー<セプトン>ともに、需要の回復により販売量が増加しました。
- ② 耐熱性ポリアミド樹脂<ジェネスタ>は、電気・電子デバイス向け、自動車向けともに需要が伸び、販売が好調に推移しました。

[機能材料]

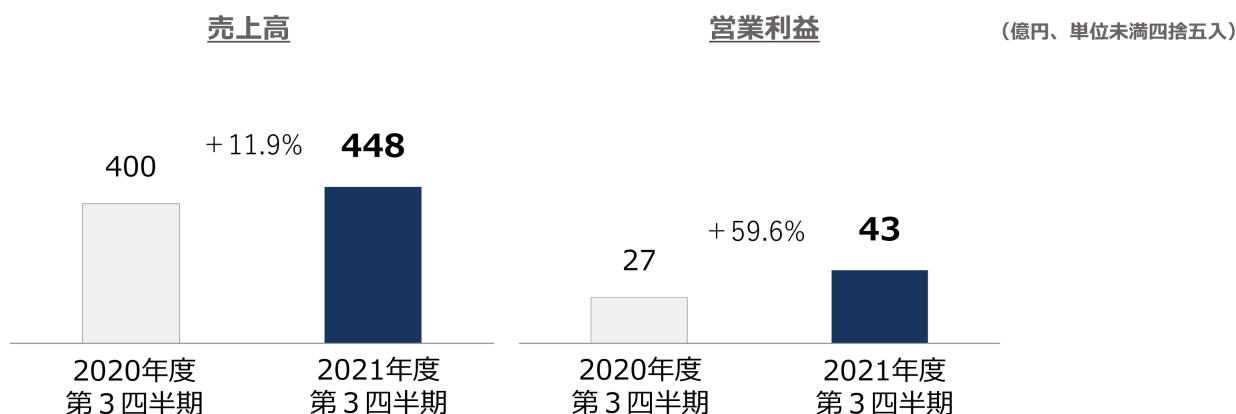
当セグメントの売上高は99,685百万円（前年同期比9.9%増）、営業利益は5,287百万円（同82.8%増）となりました。



- ① メタクリルは、飛沫飛散防止用仕切板やディスプレイ向けなどの販売が堅調に推移したことに加え、好市況が継続しました。
- ② メディカルは、歯科材料において当社新製品に対する需要が強く、特に欧米での販売が好調に推移しました。
- ③ 環境ソリューションは、工業用途の需要に回復が見られ、活性炭の販売は堅調に推移しました。

[繊維]

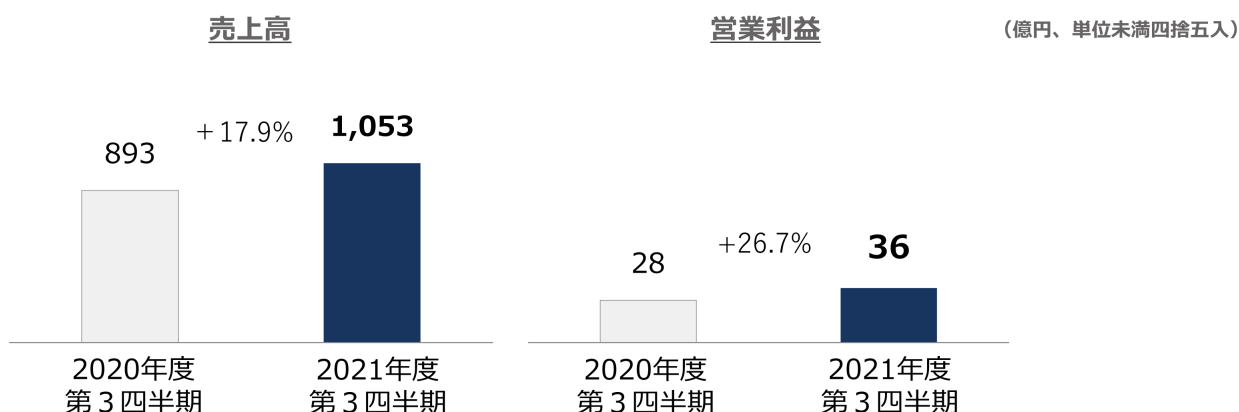
当セグメントの売上高は44,779百万円（前年同期比11.9%増）、営業利益は4,314百万円（同59.6%増）となりました。



- ① 人工皮革<クラリーノ>は、シューズ用途、ラグジュアリー商品用途ともに需要が回復し、販売が好調に推移しました。
- ② 繊維資材は、ビニロンでセメント補強向け、ゴム資材向けともに需要が回復し、販売量が増加しました。
- ③ 生活資材は、<クラフレックス>で外食産業向けのカウンタークロスの需要が低調でした。

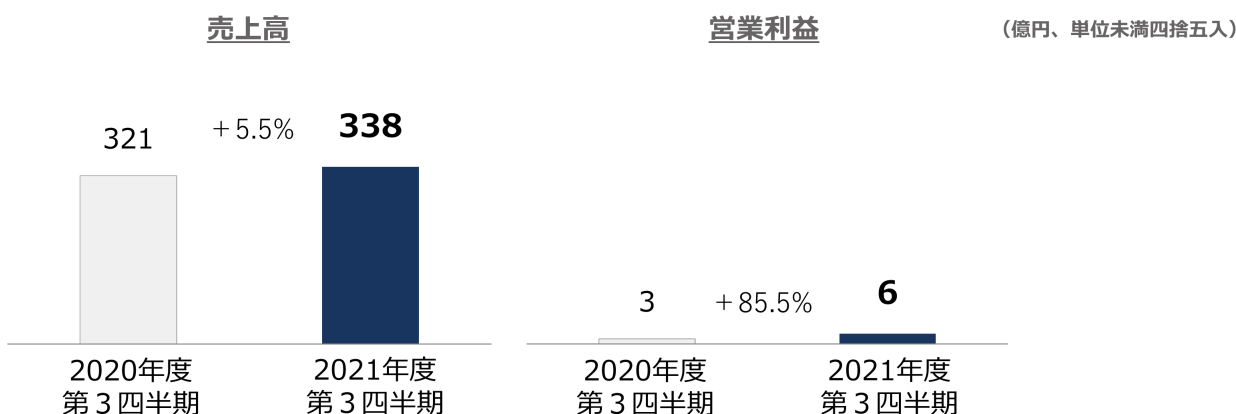
[トレーディング]

繊維関連事業は、スポーツ用途が好調に推移しました。樹脂・化成関連事業は、国内及び中国を含むアジアにおける需要増により販売が拡大しました。その結果、売上高は105,301百万円（前年同期比17.9%増）、営業利益は3,570百万円（同26.7%増）となりました。



[その他]

その他事業は、国内関連会社の販売に回復の兆しが見られ、売上高は33,802百万円（前年同期比5.5%増）、営業利益は644百万円（同85.5%増）となりました。



(2) 財政状態に関する説明

総資産は、たな卸資産の増加17,409百万円、建設仮勘定の増加13,317百万円、受取手形及び売掛金の増加9,771百万円及び主として未収入金の増加に伴うその他流動資産の増加5,129百万円等の一方、現金及び預金の減少37,400百万円及び有価証券の減少5,640百万円等により前連結会計年度末比10,612百万円増の1,062,197百万円となりました。負債は、長期借入金の増加4,850百万円、未払法人税等の増加4,365百万円、支払手形及び買掛金の増加4,237百万円及び賞与引当金の増加3,508百万円等の一方、主として未払金の減少に伴うその他流動負債の減少21,932百万円、コマーシャル・ペーパーの償還20,000百万円及び社債の償還10,000百万円等により前連結会計年度末比33,425百万円減の502,677百万円となりました。

純資産は、前連結会計年度末比44,038百万円増加し、559,519百万円となりました。自己資本は541,301百万円となり、自己資本比率は51.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

直近の業績動向等を踏まえ、2021年8月12日に公表した2021年12月期通期(2021年1月1日～2021年12月31日)の業績予想を次のとおり修正いたします。

2021年12月期 通期連結業績予想数値の修正

(2021年1月1日～2021年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 610,000	百万円 66,000	百万円 61,000	百万円 33,000	円 銭 95. 93
今回修正予想 (B)	615,000	70,000	65,000	35,000	101. 74
増減額 (B - A)	5,000	4,000	4,000	2,000	
増減率 (%)	0.8	6.1	6.6	6.1	
(参考) 前年実績 (2020年12月期)	541,797	44,341	39,740	2,570	7. 48

注：上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいており、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なることがあります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	184,319	146,918
受取手形及び売掛金	117,172	126,943
有価証券	7,924	2,284
商品及び製品	86,555	95,082
仕掛品	14,105	15,647
原材料及び貯蔵品	31,968	39,308
その他	19,596	24,725
貸倒引当金	△439	△487
流動資産合計	461,202	450,422
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	84,604	86,430
機械装置及び運搬具（純額）	200,152	200,738
土地	22,204	22,518
建設仮勘定	97,451	110,768
その他（純額）	24,978	24,894
有形固定資産合計	429,391	445,349
無形固定資産		
のれん	51,105	52,218
顧客関係資産	28,800	29,071
その他	31,143	31,731
無形固定資産合計	111,049	113,021
投資その他の資産		
投資有価証券	25,477	25,624
長期貸付金	140	121
退職給付に係る資産	2,097	2,366
繰延税金資産	14,652	15,788
その他	7,597	9,526
貸倒引当金	△24	△24
投資その他の資産合計	49,941	53,403
固定資産合計	590,382	611,774
資産合計	1,051,584	1,062,197

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	36,161	40,398
短期借入金	34,480	34,480
コマーシャル・ペーパー	20,000	—
1年内償還予定の社債	20,000	10,000
1年内返済予定の長期借入金	29	55,013
未払費用	17,956	20,754
未払法人税等	6,621	10,986
賞与引当金	6,745	10,254
その他の引当金	202	207
その他	52,856	30,924
流動負債合計	195,053	213,019
固定負債		
社債	60,000	60,000
長期借入金	206,881	156,747
繰延税金負債	11,218	12,561
役員退職慰労引当金	375	385
環境対策引当金	3,364	562
退職給付に係る負債	25,449	25,579
資産除去債務	4,383	4,494
その他	29,376	29,327
固定負債合計	341,050	289,658
負債合計	536,103	502,677
純資産の部		
株主資本		
資本金	88,955	88,955
資本剰余金	87,178	87,166
利益剰余金	336,050	351,238
自己株式	△16,006	△15,885
株主資本合計	496,177	511,475
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,847	7,288
繰延ヘッジ損益	△376	297
為替換算調整勘定	1,470	24,998
退職給付に係る調整累計額	△5,321	△2,759
その他の包括利益累計額合計	2,620	29,826
新株予約権	328	414
非支配株主持分	16,354	17,803
純資産合計	515,481	559,519
負債純資産合計	1,051,584	1,062,197

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2021年1月1日 至2021年9月30日)
売上高	393,778	459,159
売上原価	272,473	309,095
売上総利益	121,305	150,063
販売費及び一般管理費		
販売費	22,666	27,949
一般管理費	66,111	67,796
販売費及び一般管理費合計	88,777	95,745
営業利益	32,527	54,318
営業外収益		
受取利息	198	84
受取配当金	370	340
持分法による投資利益	142	189
その他	961	971
営業外収益合計	1,673	1,585
営業外費用		
支払利息	1,081	1,161
為替差損	171	—
その他	3,123	3,740
営業外費用合計	4,377	4,902
経常利益	29,823	51,001
特別利益		
投資有価証券売却益	787	535
補助金収入	—	510
移転補償金	—	422
受取保険金	391	—
新株予約権戻入益	285	—
特別利益合計	1,464	1,468
特別損失		
訴訟関連損失	5,183	3,772
災害損失	—	3,245
固定資産廃棄損	571	1,151
固定資産圧縮損	—	423
操業休止関連費用	3,249	—
特別損失合計	9,004	8,593
税金等調整前四半期純利益	22,283	43,876
法人税、住民税及び事業税	8,780	15,381
法人税等調整額	△2,323	△1,025
法人税等合計	6,457	14,356
四半期純利益	15,826	29,520
非支配株主に帰属する四半期純利益	679	917
親会社株主に帰属する四半期純利益	15,147	28,602

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)
四半期純利益	15,826	29,520
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,015	441
繰延ヘッジ損益	△73	836
為替換算調整勘定	△11,612	23,193
退職給付に係る調整額	399	2,562
その他の包括利益合計	△13,300	27,033
四半期包括利益	2,525	56,553
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,320	55,808
非支配株主に係る四半期包括利益	204	745

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

I. 前第3四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ビニルア セテート	イソプ レン	機能材料	繊維	トレーデ ィング	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	156,675	19,382	77,593	30,335	87,381	371,369	22,409	393,778	—	393,778
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	30,083	16,760	13,081	9,684	1,940	71,551	9,641	81,192	△81,192	—
計	186,759	36,143	90,675	40,020	89,322	442,920	32,051	474,971	△81,192	393,778
セグメント利益	27,996	2,130	2,891	2,703	2,817	38,539	347	38,886	△6,358	32,527

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、アクア事業、エンジニアリング事業等を含んでいます。

2. セグメント利益の調整額△6,358百万円には、セグメント間取引消去1,448百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△7,807百万円を含んでいます。全社費用の主なものは、提出会社の基礎研究費です。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しています。

II. 当第3四半期連結累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ビニルア セテート	イソプ レン	機能材料	繊維	トレーデ ィング	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	187,077	23,964	84,684	33,659	103,362	432,748	26,410	459,159	—	459,159
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	37,783	21,516	15,001	11,119	1,939	87,360	7,391	94,752	△94,752	—
計	224,861	45,480	99,685	44,779	105,301	520,109	33,802	553,911	△94,752	459,159
セグメント利益	42,926	4,747	5,287	4,314	3,570	60,846	644	61,491	△7,172	54,318

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、アクア事業、エンジニアリング事業等を含んでいます。

2. セグメント利益の調整額△7,172百万円には、セグメント間取引消去1,238百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△8,411百万円を含んでいます。全社費用の主なものは、提出会社の基礎研究費です。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しています。